

実施園向けアンケート集計

(実施園ごとに、職員の意見を集約する形で回答。回答コメント後ろのかっこ内は回答件数を示す。)

対象	実証実験を実施した12園
実施期間	令和6年9月2日から令和6年9月9日
対象園数	12園
回答園数	12園
回答率	100%

1 サブスクを実施して負担が軽減しましたか。

回答	全園	吉島	本川	仁保	船越南部	わかくさ	中筋	船越西部	矢野西	大河	可部東	畑賀	五日市南
した	7		○			○	○	○	○			○	○
少しした	5	○		○	○					○	○		
あまりしなかった	0												
全くしなかった	0												

回答理由

- ・保護者の負担軽減になっている（1）
- ・保育士の負担軽減になっている面もあるが、発注から管理までを考えると、軽減の度合いが判断しづらい（1）
- ・保護者への声掛けをしなくてよい（5）
- ・一人一人の準備（おむつのセット等）が減った（6）
- ・園児が部屋を移動した際に園児ごとのおむつをもっていかなくてよい（2）
- ・現場の保育士の負担は軽減した部分が多いが、事務所側は負担が増えたと思う（1）
- ・名前の確認が不要になった（2）
- ・履かせ間違いを防ぐことに対して感じる負担感が減った（2）
- ・枚数を気にせず使用できる（1）
- ・サイズを覚えられず、履かせるのに手間取った（1）
- ・2歳児は使用サイズが幅広く、管理が難しかった（1）
- ・2歳児はトイレで濡れていない時の対処が逆に手間取った（脱いだ際に、どの子が履いていたものか名前を書いていた）（1）
- ・1歳児はサイズが2パターンしかなく、便利だった（1）
- ・3歳未満児全員が対象だったので負担軽減を感じられた（1）

(参考)

2 良かった点（複数選択可）

回答	全園	吉島	本川	仁保	船越南部	わかくさ	中筋	船越西部	矢野西	大河	可部東	畑賀	五日市南
履かせ間違いを気にしなくてよい	11	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
保護者への声掛けをしなくてよい	10	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	
おもつを園児ごとのかごにセットしなくてよい	9	○	○	○		○			○	○	○	○	○

その他回答

- ・共通のおしりふきを使用できる（4）
- ・枚数を気にしなくていいので、こどもを清潔な状態に保つことができる（2）
- ・保育室を移動した際も、移動先にあるおもつを使用できるので、持って行かなくてよい（5）
- ・おしりふきを使用しないでいると中身が乾いてしまうことがあるが、乾く心配がない（1）

3 悪かった点（複数選択可）

回答	全園	吉島	本川	仁保	船越南部	わかくさ	中筋	船越西部	矢野西	大河	可部東	畑賀	五日市南
在庫（段ボール）の保管場所がない	5				○	○					○	○	○
おもつのごみが増え、管理に苦慮した	2	○								○			
空段ボールのごみが増え、管理に苦慮した	2			○									○
発注方法が難しい	3			○							○		○
おもつの在庫の管理が煩雑	4	○			○					○	○		
納品対応が煩雑	4			○	○		○			○			

その他回答

- ・どのこどものおもつを交換したかわかりづらくなった（1）
- ・全員実施であったため、実際の状況（利用者とそうでない子が混在）がわからない（1）
- ・発注の際、回線が繋がらないときがあった（1）
- ・段ボールでの保管は場所をとり、運ぶのも大変だった（1）
- ・全員利用でないとこれまでと負担感は変わらないのではないかと（1）
- ・5箱以上発注しなければならないため、特定のサイズだけほしい時に不要なサイズまで頼まなければならない、保管場所に困った（1）
- ・おもつのサイズが見えにくい（1）
- ・2歳児はトイレで濡れていない時の対処が逆に手間取った（脱いだ際に、どの子が履いていたものか名前を書いていた）（1）
- ・どの園児がどのサイズなのかを把握することが難しかった（1）
- ・全サイズをまとめて保管している場所と保育室が別部屋であるため、在庫の把握が難しかった（1）
- ・トイレが進んで解約者が増えるころの発注数量が難しくなりそう（1）
- ・配送時間の指定ができない（1）

(参考)

4 保護者の感想

回答	全園	吉島	本川	仁保	船越南部	わかくさ	中筋	船越西部	矢野西	大河	可部東	畑賀	五日市南
好評	2				○								○
概ね好評	10	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
概ね不評	0												
不評	0												

保護者からのコメント

- ・手間（名前の記入、用意、持参）が減ってよかった（1 2）
- ・保育時間が長い保護者や家で在庫管理が苦手な家庭に好評だった（2）
- ・土曜日は登園しない子（週5 日利用）の保護者は利用しないのでは（1）
- ・割高になる（4）
- ・トイレトレーニングをしているので利用するか迷う（2）
- ・値段が安いのか高いかわからない（1）
- ・かぶれるので利用しないという人が1 人いた（1）
- ・おむつを（大量に）購入しなくてよい（5）
- ・利用するかどうかは値段とメーカーによる（1）
- ・もっと前から利用できればよかった（1）
- ・価格が安い（1）
- ・ほかのメーカーの方がよかった（1）
- ・2 歳児で使用枚数が減っているので必要性を感じなかった（1）

5 保育士の感想

回答	全園	吉島	本川	仁保	船越南部	わかくさ	中筋	船越西部	矢野西	大河	可部東	畑賀	五日市南
好評	4		○	○				○	○				
概ね好評	8	○			○	○	○			○	○	○	○
概ね不評	1	○											
不評	0												

保育士からのコメント

- ・全員が利用するのであれば負担軽減になる（3）
- ・全員利用でない場合、サブスクの子とそうでない子との区別が負担になる（特に4月）（4）
- ・サイズを間違えると漏れてしまうので注意が必要（1）
- ・保管場所が2階であるため、運ぶ負担がある。保護者もこどもも使用する階段のため、運ぶタイミングも考慮する必要がある（1）
- ・メーカーは1種類だと管理しやすい（1）
- ・2歳児は使用枚数に個人差があるため実施しない方がよいのでは（1）
- ・朝の準備（おむつのセット等）が減った（2）
- ・おしりふきも枚数を気にせずに使用できてよかった。（3）
- ・枚数や履かせ間違いを気にせず使用できてよかった（3）
- ・部屋移動の際も、移動先のおむつを使用できるので、園児ごとののおむつを持って行かなくてよく楽だった（5）
- ・園児ごとのおむつの残枚数を把握した上で保護者へ伝えなくてもよかったので助かった（2）
- ・品質的に、尿が漏れたりポリマーがおむつから出てきてしまい処理が大変だった（2）
- ・負担が減ったことで、よりこどもと関わって遊べ、落ち着いた気持ちで保育ができる（1）
- ・おむつやおしりふきの枚数を気にせず使用できる（3）
- ・フリーの保育士は全員のサイズを覚えられず手間取った（1）
- ・部屋を移動した際、移動先の部屋に対象園児のサイズのおむつがない場合は効果を感じられなかった（1）
- ・保護者の親としての仕事を減らすことが良いとは思わない（1）
- ・0, 1歳児は利用した方が得な面が多いが、2歳児はもう使用しなくなるので、必要かどうかと思う（1）
- ・おむつ処理用のビニールもあるとよかった（1）
- ・おむつの在庫管理や保管場所の確保が大変だった（1）
- ・トイレにおむつを置いておけば、どのトイレでもおむつ替えができる（1）
- ・おしりふきを共有で使用できたので、乾くことがなかった（1）

(参考)

6 本格的に実施した方が良いと思いますか。

回答	全園	吉島	本川	仁保	船越南部	わかくさ	中筋	船越西部	矢野西	大河	可部東	畑賀	五日市南
思う	6			○	○			○	○	○		○	
思わない	0												
わからない	6	○	○			○	○				○		○

回答理由

- ・利用者が多ければ保育士の負担軽減になると思うが、少なければ負担が増えるように感じる（5）
- ・途中でサイズが変更になった場合や、利用をやめた場合の把握が不安（1）
- ・有料になると利用者が減る（1）
- ・利用対象の年齢について考える必要があると思う（1）
- ・職員、保護者の負担軽減につながっている（3）
- ・0， 1 歳児は保護者も保育士も負担軽減が大きいため実施してほしい（1）
- ・2 歳児はオムツ使用数が減ることもあり、サブスクを利用しない人がいれば実施しても現状と変わらないと感じる（1）
- ・特に3 歳未満児に2 人以上の兄弟がいる家庭の負担が軽減されると思う（1）

7 その他自由記載

- ・発注は難しくなかったが、お盆は納品停止期間があり、発注数が難しかった。年末年始も同様の状況になることが想像される（１）
- ・保護者が園でのおむつの使用枚数を把握できなくなるのでは（１）
- ・使用枚数が減ってきたら、保護者に知らせる必要があるのでは（１）
- ・サイズアップのタイミングは家庭との連携が必要（１）
- ・保管場所を整えてから始めるのがよいのでは（１）
- ・実証実験実施園や私立園の管理方法等を事前に聞いておくとういのは（１）
- ・適正な管理方法（在庫を保管する倉庫や各クラスでの保管方法等）や盗難にあった場合どうするのか、などを事前に示してもらいたい（２）
- ・降園時に「病院に行きたいので１枚欲しい。」など言われたら、渡して良いのか迷う（２）
- ・家庭によっては、朝、家でおむつ交換をせずに登園する子どもが増えることが予想され、そうすると、子どもにとってどうなのかと心配になる（１）
- ・他県のように費用について行政の援助があると利用する人が増えると思う（１）
- ・運送業者によっては、園に運び入れる際、園から台車を出してほしいと要望されたが、配送時間によっては、その対応に手をとられる（１）
- ・排便のビニール袋は保護者に持ってきてもらっているので、園で購入して共用できればより保育士の負担軽減につながると思う（１）
- ・発注は、数量や納入日の調整が大変だが、慣れてくるとそれらを見越して発注できると思う（１）
- ・空段ボールは製作などに利用できるが、年間を通していくと、置き場所の確保やごみの量の増加が課題になると思う（１）
- ・保育士は現状にそこまで負担を感じていないため、新たなことを始めるとなると、良いことよりもこれから起こりうる負担に目が向く職員もいる。若い職員の方が受け入れやすいようだ（１）
- ・紙パンツを処分する際に、各園、ゴミ箱の個数や置き場所を調査検討したように、サブスクの紙パンツの置き場所も各園調査検討してほしい（１）
- ・おむつの使用数が減っていく２歳児は利用が分かれそうなので、その場合は保育士の負担になりそう（２）
- ・保護者の方のニーズは高いと感じた。利用料金により、使用されるかされないかを選択されると思うが、購入、名前書き、保育園への持参などの負担が軽減されることはアンケート結果から見ても分かる（１）
- ・導入された場合、利用者、不利用者の把握や在庫管理、発注業務など園側の負担や業務が増えると思う。職員の中でも、メリットを感じない、という職員もいた（１）
- ・地域性や現在の多様な働き方の保護者の現状を考えると、導入した方が保護者支援の一つにもなると感じた（１）
- ・発注が５箱以上となっているが、時々担当の方が電話をしてくれ、２箱などの少量での注文を受けくれた。そのような対応を本格導入後もしてもらえるのであれば、発注作業、保管場所が助かると思った（１）
- ・アンケートの回答などを見ると、やはり金額なのだと思う。そしてサブスクの意味について、枚数に応じて値段を変えて欲しいなどもあったので、保護者の方への説明も必要かと思う（１）
- ・サブスクになると、オムツの使用枚数が保護者にはわからなくなるが、保育園側に枚数の確認とかを要望されとなるととても大変だと思う
（実証実験中は無料なのでそのような声はなかったが、本格実施となればきっと保護者は使用枚数が知りたいと思う）（１）
- ・利用者が少ないとおむつの管理が難しくなると感じる（１）
- ・品質等についての意見は保護者からも聞かれなかったし、全員実施で無料ということでメリットの方が大きかったが、今後実施するとなるとメーカー、金額がポイントになると思う（１）